令和８年度　島田市立初倉地区小中学校　グランドデザイン

初倉で自分を創る９年間　小中一貫教育

R8 学校教育目標
初中　**自立・想造・貢献**
初小　**自ら学ぶ** ～知・徳・体・志の備わった子供の育成～
初南小 **美しい心で学びやり抜く**

目指す子供像（小中共通）　**なりたい自分を描き、努力できる子**

★付けたい資質・能力
（小中共通＋各校）

主体性　自己肯定感　自ら学ぶ力　寛容性　思いやり
コミュニケーション力　情報管理活用力　自己管理力　地域愛　粘り強さ

自ら学ぶ（学びづくり）

- 子供主体の授業（自己選択、自己決定、自己調整のある単元構成）
- 探究的な学びの実践（総合・教科で）
- 実態に即した「聴き方・話し方」の指導
- UDを生かした授業（焦点化、視覚化、共有化）　★「授業が楽しい」85％

重点目標（小中共通）

自分で考え判断し、行動する
自他の未来のために

地域を愛する（体験づくり）

- 生き抜く力を育む多様な体験を積む
- 初倉の「ひと・もの・こと」に学ぶ
- 地域の行事等に積極的に参加する
- 初倉や島田の未来を想像・創造する
- 合同学校運営協議会を通して連携する
- 合同引き渡し訓練の実施　★「自分の住んでいる初倉が好きだ」90％

自他ともに大切にする（心理的安全性が保障され、個々の居場所がある学校）（心づくり）

- 自分らしさを出す・相手らしさを受け入れる
- 相手を想いいじめをなくす（いじめをなくす学級会等の実施）
- レジリエンス向上
- 自他を大切にする挨拶（校内挨拶交流、中学生母校挨拶運動等）
- 様々な情報の適切な理解と活用（情報モラル講話等の実施）
- 自己有用感、自己肯定感を高める勇気付け・ありがとうメッセージ
- UDを生かした環境づくり　★「自分の良さや成長を感じる」85％

目標設定（自他を大切に）→ 行動（責任を意識）→ 振り返り（次へつなげる）→ 改善・目標設定

目指す子供像や資質・能力の育成に照らした教育課程

支え合い楽しく働ける学校づくりのために（子供・保護者・教職員のウェルビーイング向上のために）

- 有限な時間を大切にする（ONとOFFの切替、学校生活と私的時間とのバランスを確保、「見通し・計画・軽重」を意識する）
- 「お互い様」「お陰様」で働く（互いの得意を生かす、声かけと少しの協力が効果を上げ、ミスを減らし、一体感を生む）
- 聞き合い支え合う仲間づくり（いじめや問題行動を一人で抱え込まない、一人で悩まない、無理をしない、情報共有・複数で対応する）